

平成28年度

奈良県中学校教育課程 研究集会

音楽部会

奈良県教育委員会事務局学校教育課
指導主事 越尾直美

7月29日(金) 県立教育研究所

目次

- 1 奈良県学力・学習状況調査の結果から
- 2 実践発表
- 3 現行学習指導要領の成果と課題
- 4 学習指導要領改訂の方向性
- 5 音楽科における授業改善

1 奈良県学力・学習状況調査 の結果から

平成28年4月19日（火）実施

- 学力調査
- 生徒質問紙調査
- 教員質問紙調査

〈肯定的な回答ほど、平均正答率が高いもの〉

下のグラフにおいて、「家で復習をしている」と答えた生徒ほど平均正答率が高く、「復習をしていない」と答えた生徒ほど平均正答率が低い。

質問に対する回答結果と平均正答率との間に、このような関係が見られるものを紹介する。

家で、学校の授業の復習をしていますか



国語と数学の相加平均

平均正答率

- 1 している
- 2 どちらかといえばしている
- 3 どちらかといえばしていない
- 4 していない

〈肯定的な回答ほど、平均正答率が高いもの〉①

○家庭学習状況

- ・家で、自分で計画を立てて勉強をしている。
- ・家で、学校の授業の復習をしている。
- ・疑問に思ったことは自分で調べてみようと思う。

○自尊感情

- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- ・自分は、先生から認められていると思う。
- ・自分には、よいところがあると思う。

〈肯定的な回答ほど、平均正答率が高いもの〉 ②

○規範意識

- ・ 学校の規則を守っている。
- ・ 友達との約束を守っている。
- ・ 学校では、先生に挨拶をしている。

○社会に対する興味・関心

- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。
- ・ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ている。
- ・ 家庭で、地域や社会で起こっている問題や出来事を話題にしている。

〈肯定的な回答ほど、平均正答率が高いもの〉③

○授業において

- ・自分の考えを発表する機会が与えられている。
- ・授業のはじめに目標（めあて、ねらい）が示されている。
- ・授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている。

学力との相関関係が認められる

奈良県学力・学習状況調査（生徒質問紙調査）

○ 学校に行くのは楽しいですか。

○ 学校に行けない、または、行きたくないと思うことがありますか。

90.6%

9.4%

24.4%

県

61.8

28.8

6.4

県

11.4

13.0

18.8

56.7

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

生徒質問紙調査（県平均）

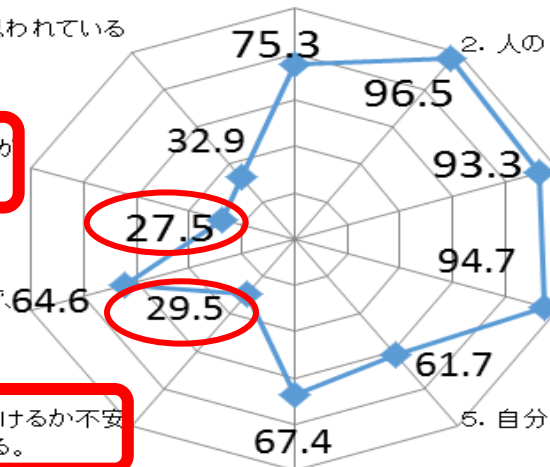
1. 自分には、よいところがあると思う。

10. 自分が上級生からどう思われているかが気になる。

9. 自分が友達からどう思われているかが気になる。

8. 教科などによって先生が代わるので、とまどうことがある。

7. 中学校の勉強についていけるか不安だと感じることがある。



6. 家庭学習をしているときに、家の人はほめたりはげましたりしてくれる。

※設問1～10のうち、

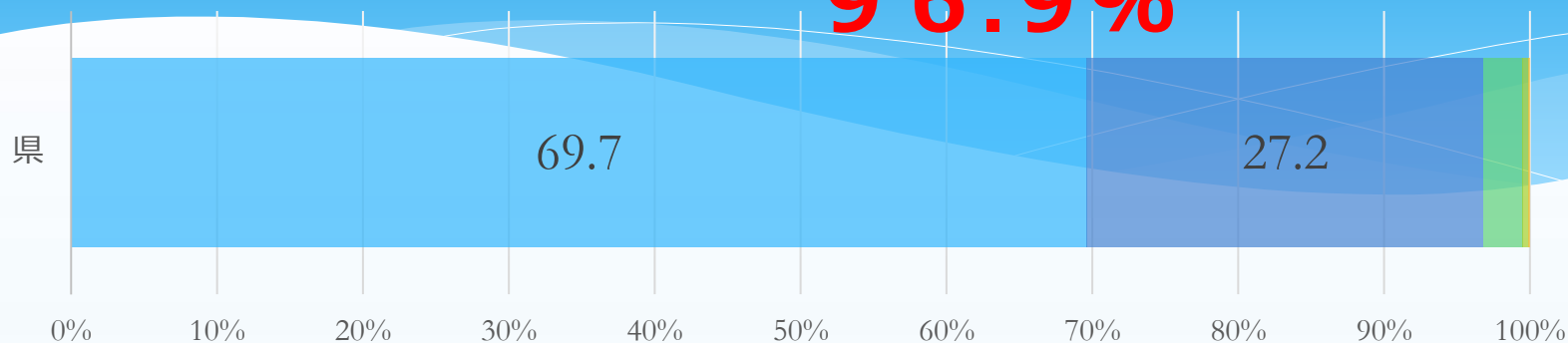
1～6は、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した生徒の割合の合計

7～10は、「どちらかといえば思わない」、「思わない」と回答した生徒の割合の合計 を表す。

奈良県学力・学習状況調査（教員質問紙調査）

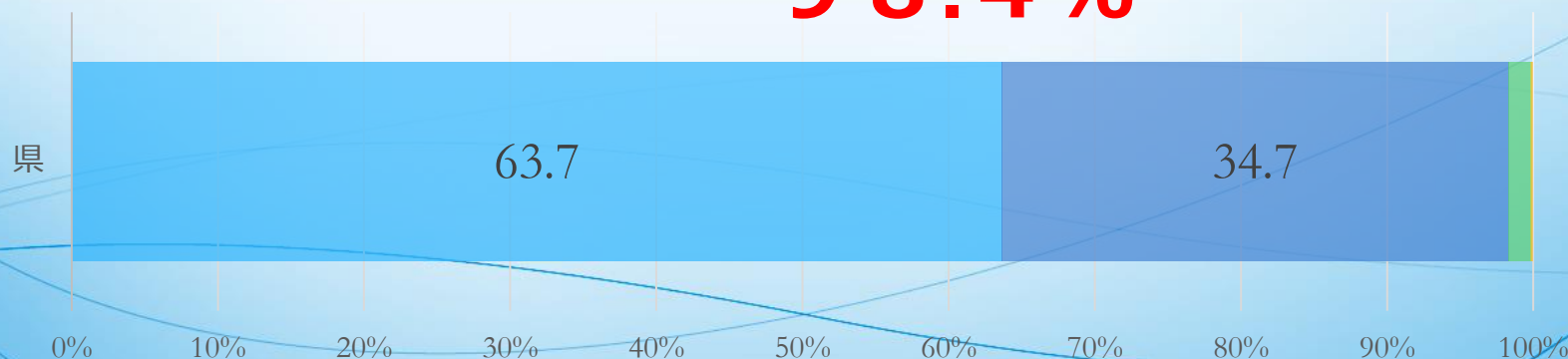
- 生徒に学校や地域で挨拶をするよう指導していますか。

96.9%



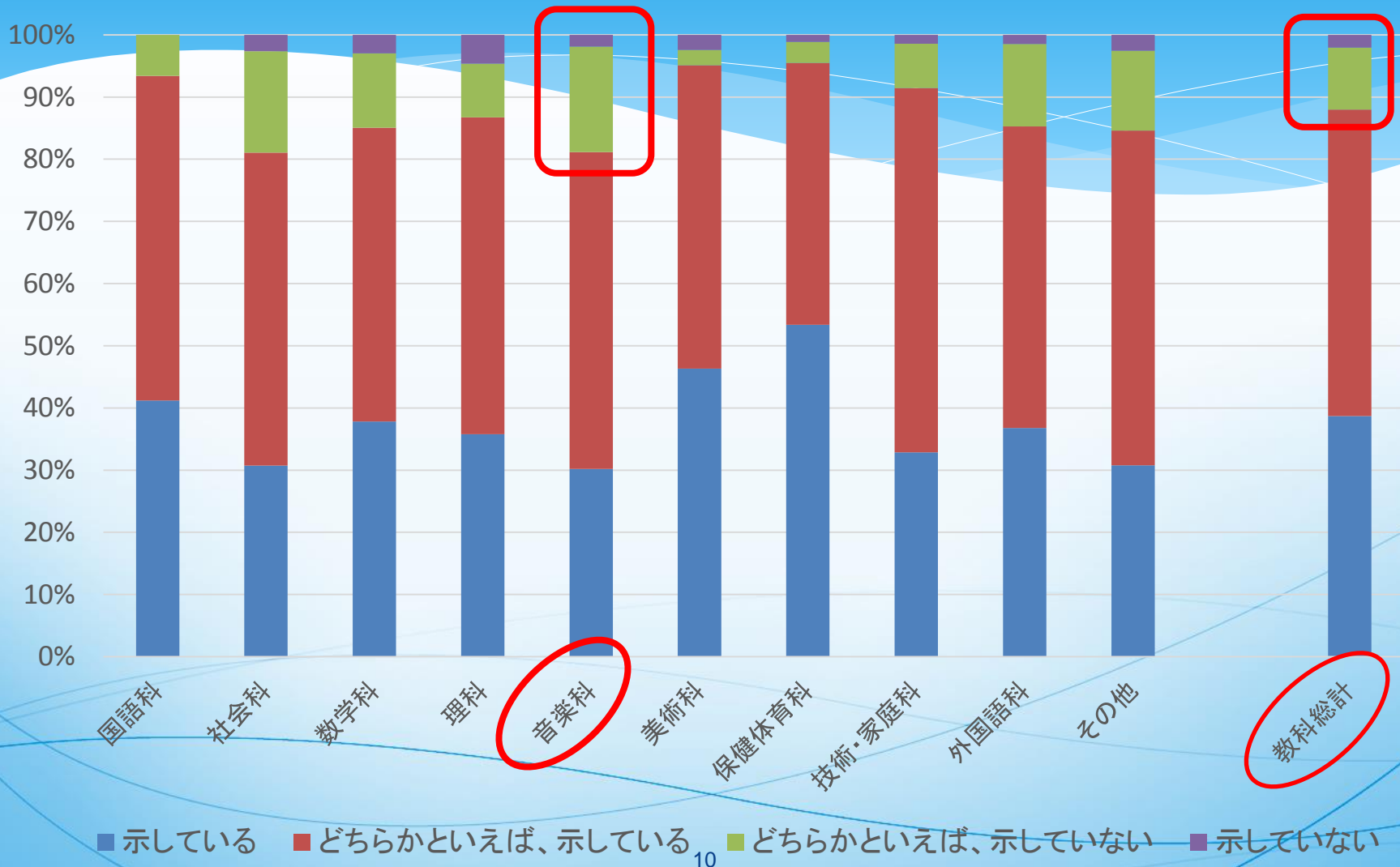
- 学校では、生徒のよいところを見つけ、褒めていますか。

98.4%



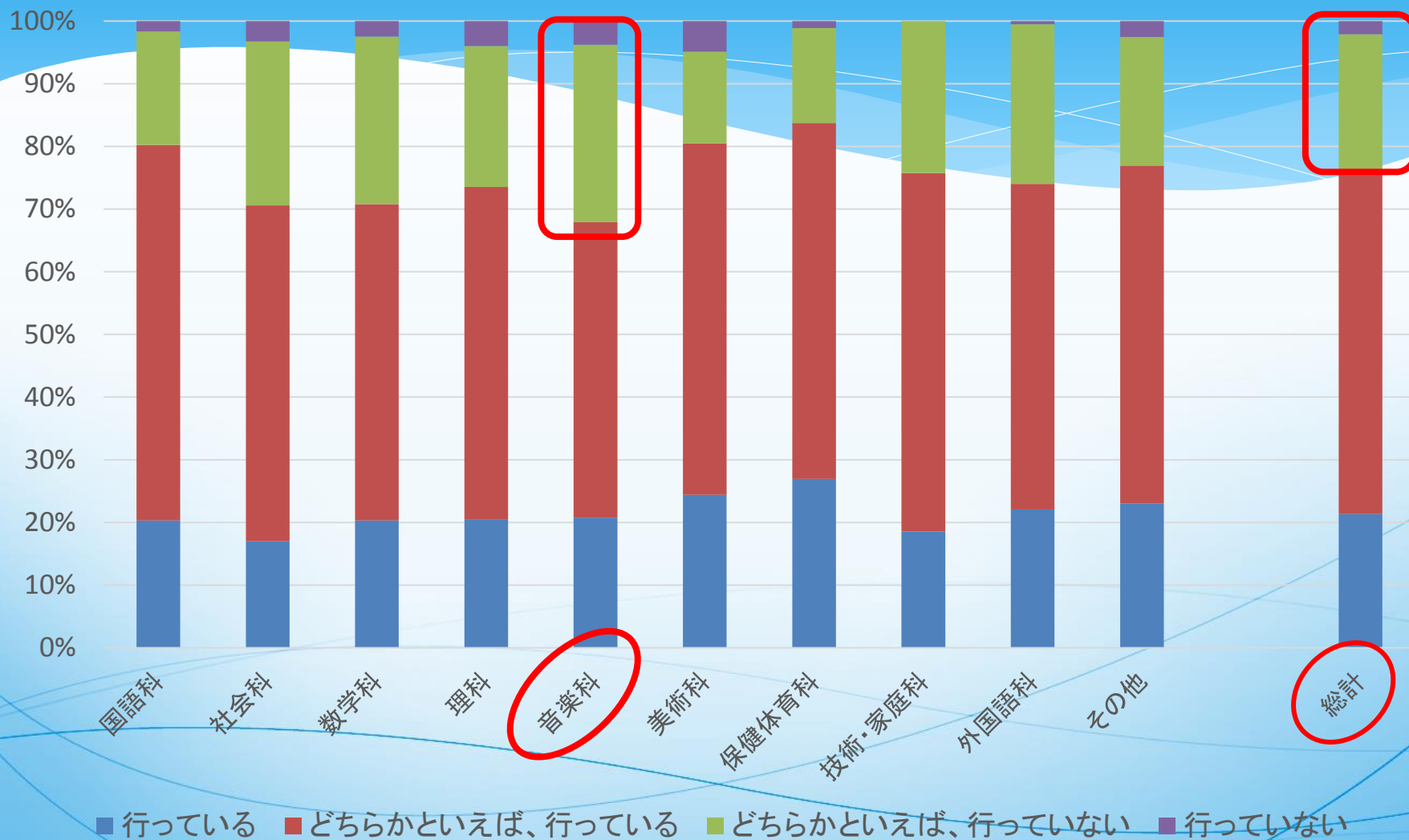
奈良県学力・学習状況調査（教員質問紙調査）

授業のはじめに目標を示していますか



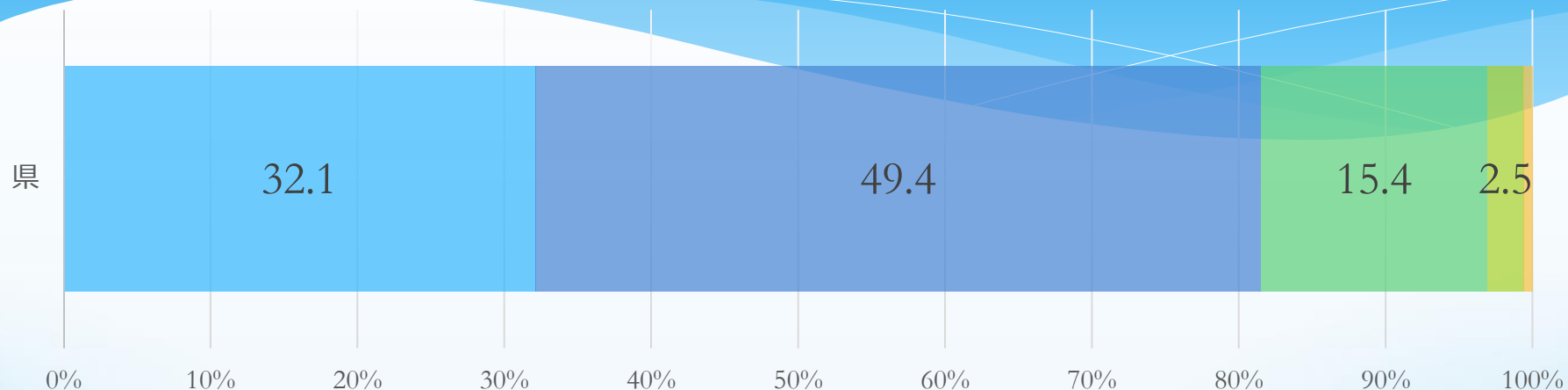
奈良県学力・学習状況調査（教員質問紙調査）

授業の最後に学習内容を振り返る活動を行っていますか



奈良県学力・学習状況調査（教員質問紙調査）

- 学校全体の学力傾向や課題について、他の職員と共有していますか。



奈良県学力・学習状況調査、全国学力・学習状況調査

自校の生徒の実態を共有

教職員の一致した指導

2 実践発表

合唱の力

奈良市立富雄中学校 教諭 木村治美